



学び合い、つながり、チャレンジできる 「ミハララボ」が始まります 参加費無料

市は市民協働のまちづくりを推進するため、市民活動に携わる団体や個人が交流できる場を設け、活動を支援しています。

今回は、三原の「ヒト・モノ・コト」を掘り起こし、楽しみながら市の魅力を学び、つながる場として「ミハララボ」を開催します。

※「ミハララボ」とは、「みはら」と「実験室(ラボ)フットリ」(協働)「ラボレーション」を合わせた造語です。

ラボ01 5日(日)

13時～14時30分

ひらめきをイベントに変えるヒント

ゲスト みはらミュージックマーケット

ト実行委員長 はるのとおりさん



▲はるのとおりさん

ひらめきを行動に変えてみると、自分の周りが少し面白くなるかもしれません。ひらめきから始まった音楽イベント「みはらミュージックマーケット」の主催者の話から、何か面白いことを考えてみませんか。
ところ 城町庁舎2階 まちづくり活

ラボ02 12日(日)

13時～15時

デザインを知る。デザインしてみる。実験！ミハララボの口ゴをデザイン！

動ルーム

ゲスト デザイナー 赤野有希さん

サクラサク代表(家具製作・デザイナー)

植原健司さん



▲赤野有希さん(左)、植原健司さん(右)

プロのデザイナーから「アイデアをカタチにするコツ」を聞きながら、ミハラ

☎地域調整課

☎0848・67・6184

ラボ03 18日(土)

13時～15時

菌との暮らし
健康に暮らすお話し

ポのロゴマークをデザインします。

ところ 中央公民館3階 美術工芸室

ゲスト いやしろちオーナー 只佐貴美江さん



▲只佐 貴美江さん

丁寧な暮らしを提案するゲストが、健康の土台は食という視点から、発酵食品や酵素の持つ力を生活の中に簡単に取り入れる秘訣を伝えます。
ところ いやしろち(久井町泉)

ラボ04 19日(日)

13時～16時

ミハララボをつくる！
企画会議～Do It Ourselves
で三原を楽しもう

ゲスト 株式会社シマネプロモーション
代表取締役社長 三浦大紀さん



▲三浦大紀さん

みんなでワクワクする三原を創ろう！鳥根県で「地域を面白くする」きっかけをつくる」をモットーに活動するゲストの話を聞きながら、これからミハララボでやってみたい実験を考えます。

三原市市民提案型協働事業の事例発表、ボランティア・市民活動サポートセンターによるワークショップも実施します。

ところ 城町庁舎2階 まちづくり活動ルーム

定員 各20人(申し込み先着順)

申し込み 開催日の2日前までに、

電話またはファクス、Eメールで

①名前②年齢③電話番号④E

メールアドレスを受託業者 株式

会社エブリプラン(T73000

851広島市中区榎町7番6号

☎0822・942・1320

☎0822・942・1310

☎0822・942・1310

s-matayoshi@everyplan.co.jp

市民ギャラリー企画展

康屯からのおくりもの

入場料無料

三原が生んだ画人 秦森康屯の新収蔵作品

とき 3月24日(金)～4月23日(日)

9時～17時

※3月24日は10時から。

ところ 市民ギャラリー(ペアシティ

三原西館2階)

内容 市が新規に収蔵した作品から

約50点を展示

関連催事 ギャラリートーク

とき 3月24日(金)10時15分～11時
内容 故・秦森康屯の妻 秦森直子さんと市学芸員による展示作品などの解説



「瀬戸内の春」1994年

文化課

0848・64・9234



秦森康屯(大正12～平成6年)

三原市小坂町出身。東京や大阪で美術を学んだのち、関西独立展で関西独立賞第1席、独立美術協会創立25周年記念賞を受賞して一躍脚光を浴び、生涯にわたって数多くの作品を描き続けました。

市は今年度、ご遺族から初期の抽象画の大作から晩年までの画業の全貌を知ることができる油彩やデッサン、スケッチのほか、日記などの資料の寄贈を受けました。



「静物」1969年

地域コミュニティ交通の導入を支援

人口の減少や高齢化が進み、市周辺部など居住者が少ない地域では、デマンドタクシーをはじめ自宅の近くで乗り降りできる地域コミュニティ交通の役割が高まっています。

このような状況を踏まえ、市では地域住民を主体とした地域コミュニティ交通の導入を支援しています。

- ① 運行の必要性がある
 - ② 地域でサービスを支える組織を結成できる
 - ③ 計画の実現性が高い
- 支援内容

・導入方法の指導・助言

・アンケート調査票の印刷や結果の集計・分析

・運行サービスの検討に関する指導・助言

・各種運行準備支援(許可申請など)・運営費の補助など

※導入の流れや具体的な方法を掲載した手引きを配布しています。



生活環境課

0848・67・6178

春の「幸せの三原ぐるめキャンペーン」開催中

市では「タコ」「地酒」「おやつ」の3品目を「三原食」と総称して、全国に通用するブランドとして確立するための取り組み「幸せの三原ぐるめキャンペーン」を開催中です。

三原食を提供している市内の対象店舗で、1店舗500円以上の買い物または飲食をしてスタンプを集めると、先着順でオリジナルタンブラー、抽選で対象店舗で使える食事券やクーポンズなどをプレゼントします。

期間 20日(月・祝)まで



※詳しくは専用ホームページで確認してください。

観光課

0848・67・6015



住民異動などの届け出は忘れずに

就職や転勤など住民異動の多い時期です。住所などを異動したときは、住民異動の手続きと併せて、国民健康保険(国保)や年金などの手続きも必要です。

受付時間 8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く)

手続きの方法 本人確認ができる物(運転免許証、パスポート、マイナンバーカード、保険証など)を用意し、市民課、または各支所地域振興課へ

※同一世帯以外の方が代理人として届け出をする場合は、委任状と印鑑が必要です。



異動の種類	届け出に必要な物
転出(市外への引越し)	届け出にきた人の印鑑 国民健康保険被保険者証……………国民健康保険の加入者 後期高齢者医療被保険者証……………後期高齢者医療保険の加入者 介護保険被保険者証……………65歳以上の人、40～64歳で認定を受けている人
転入(市外からの引越し) ※住み始めた日から14日以内に届け出をしてください。	届け出にきた人の印鑑 通知カード 転出証明書……………前住所地の市区町村で発行 (県内からの転入)後期高齢者医療被保険者証……………後期高齢者医療保険の加入者 (県外からの転入)後期高齢者医療負担区分等証明書……………後期高齢者医療保険の加入者 介護保険受給資格証明書……………要介護の認定を受けている人 年金手帳……………国民年金の加入者 マイナンバーカード、住基カード……………カードの交付を受けている人 在留カード(旧外国人登録証)または特別永住者証明書……………外国人住民
転居(市内の引越し) ※転居した日から14日以内に届け出をしてください。	届け出にきた人の印鑑 通知カード 国民健康保険被保険者証……………国民健康保険の加入者 後期高齢者医療被保険者証……………後期高齢者医療保険の加入者 介護保険被保険者証……………65歳以上の人、40～64歳で認定を受けている人 マイナンバーカード、住基カード……………カードの交付を受けている人 在留カード(旧外国人登録証)または特別永住者証明書……………外国人住民
世帯主の変更 ※変更があった日から14日以内に届け出をしてください。	届け出にきた人の印鑑 国民健康保険被保険者証……………国民健康保険の加入世帯

市民課(市役所本庁1階) ☎0848・67・6047、本郷支所地域振興課 ☎0848・86・1111、久井支所地域振興課 ☎0847・32・7111、大和支所地域振興課 ☎0847・33・0222

引っ越しが決まったら水道部へ届け出を

水道部管理課
☎0848・64・2243

異動の種類	届け出る内容
市内での転居 市外への転出	お客様番号、現住所、名前、引っ越しする日、引っ越し先の住所、電話番号 ※市内での転居は、引き続き同じ口座での引き落としができます。希望する人は、手続きの際に申し出てください。
市外からの転入	新住所、名前、電話番号、使用を開始する日

使用水量・料金等のお知らせ

お客様番号 0123-045678-01

設置場所 方書 水道部 用 途 口径 米ター番号

お客様番号

検計日	月	日	
今回指針			m ³
前回指針(一)			m ³
旧メーター水量(+)			m ³
今回ご使用水量			m ³
(前年同期水量)			m ³
予定水道料金・予定下水道使用料			
請求月	年	月	年 月

引っ越しが決まったら、早めに水道部に連絡してください。連絡がないと、使用していても基本料金がかります。水道部ホームページからも手続きができます。

表 1

異動の種類		届け出に必要な物
国保に加入する	他の市区町村から転入したとき	他市区町村の転出証明書、印鑑、マイナンバー
	職場などの健康保険をやめたとき	健康保険をやめた証明書、印鑑、マイナンバー
	職場などの健康保険の被扶養者でなくなったとき	被扶養者でなくなった証明書、印鑑、マイナンバー
	子どもが生まれたとき	母子健康手帳、印鑑、マイナンバー
	生活保護を受けなくなったとき	生活保護廃止通知書、印鑑、マイナンバー
	外国籍の人が加入するとき	在留カード、マイナンバー
国保をやめる	他の市区町村へ転出するとき	保険証、印鑑、マイナンバー
	職場などの健康保険に加入したとき	国保と職場の保険証(職場の保険証が未交付のときは加入した証明書)、印鑑、マイナンバー
	職場などの健康保険の被扶養者になったとき	保険証、喪主の通帳、喪主が分かる書類、印鑑、マイナンバー
	被保険者が死亡したとき	保険証、喪主の通帳、喪主が分かる書類、印鑑、マイナンバー
	生活保護を受けるようになったとき	保険証、生活保護決定通知書、印鑑、マイナンバー
	外国籍の人がやめるとき	保険証、在留カード、マイナンバー
その他	転居したとき	保険証、印鑑、マイナンバー
	世帯主が変わったとき	
	世帯を分けたとき、一緒にしたとき	
	子どもが修学のため、別に住所を定めるとき	保険証、在学証明書など、印鑑、マイナンバー
	保険証をなくしたとき、汚れて使えなくなったとき	使えなくなった保険証、印鑑、マイナンバー

※保険証は、運転免許証やマイナンバーカードなど官公庁が発行した写真付き証明書で本人確認ができる場合にのみ、窓口で交付します。それ以外の場合は郵送します。

加入者みんなで支え合う国民健康保険

国民健康保険(国保)は、職場の健康保険などに加入していない74歳までの人が、病気やけがをしたとき、安心して医療を受けるための医療保険制度です。

国民健康保険の手続きにマイナンバー(個人番号)が必要です

国民健康保険の手続きでは、届出書

や申請書へのマイナンバーの記載、本人確認が必要です。

手続きには世帯主と対象者両方のマ

イナンバーが必要です。

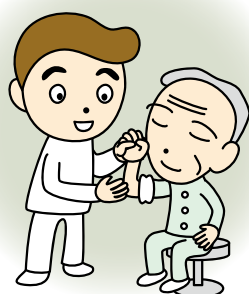
国保だより



加入・脱退の手続きは早めに

国保の加入・脱退などの手続きは、世帯主または同じ世帯の世帯員による届け出が必要です。

表1に該当するときは、14日以内に市民課(市役所本庁1階)、各支所地域振興課で手続きしてください。



☎保険医療課(国民健康保険)について
0848・67・6050

☎市民税課(保険税の納付)について
0848・67・6031

☎税制収納課(保険税の納付)について
0848・67・6035

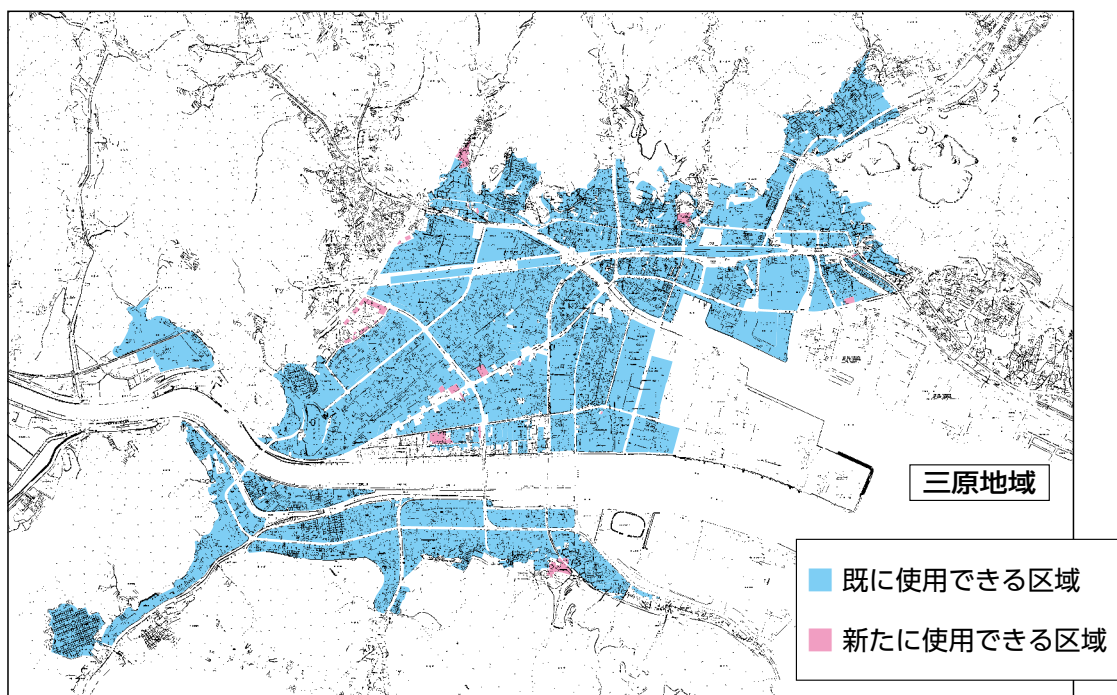
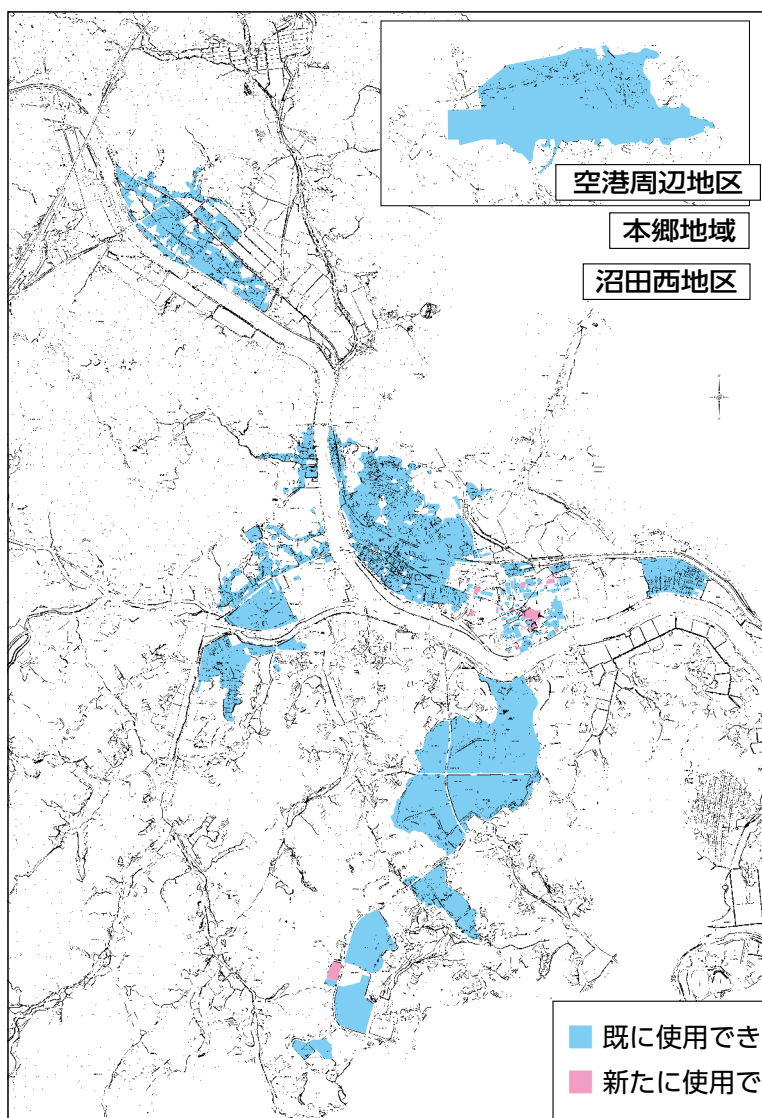


公共下水道を利用できる区域が広がります

— 区域内の人は接続しましょう —

31日(金)から、図の■の区域で新たに公共下水道が使用できるようになります。今年1月末現在、使用可能区域内の87.5%の世帯が公共下水道に接続しています。公共下水道に接続すると、衛生的に生活でき、地域の環境保護、川や海の水質保全にもつながります。

公共下水道が使用できる区域では、できるだけ早期に接続しましょう。使用できる区域になって3年以内に接続する場合は、融資あっせん制度を利用できます。詳しくは下水道整備課に相談してください。



● 新たに公共下水道が使用できるようになる区域

古浜一丁目、東町一丁目、本町一・二丁目、西宮一・二丁目、宮沖五丁目、宮浦五丁目、西野一丁目、皆美一・二・三・四・六丁目、和田二・三丁目、沼田西町惣定、本郷南三・四・五丁目のそれぞれ一部地域

下水道整備課 ☎0848・67・6049

第9回観光写真コンテストの入賞者が決定

先月15日、第9回観光写真コンテストの公開選考が行われ、入賞者が決定しました。今回は、県内外から223人、合計541点の応募がありました。三原の四季と城下町のテーマのもと、色鮮やかな紅葉や情緒あふれる城下町の風景など、三原の魅力を収めた力作の中から、大賞など20点が選ばれました。
入賞者は次のとおりです。
(敬称略)



大賞・全日本写真連盟賞
「やっさ踊り」 工藤浩一(福山市)
撮影日 平成28年8月
撮影場所 三原駅前(城町)

金賞

「思いを馳せる浮城450年」
上川良樹(三原市)



銀賞 「出港の光景」
福岡輝治(福山市)



銀賞 「スタートダッシュ」
谷岡 隆(呉市)



銅賞 「目指せ福男」
山本清博(三原市)

入賞作品の展示

とき 3月11日(土)～3月24日(金)10時～18時
ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

入場料
無料



銅賞 「初夏を飛ぶ」
那賀 悟(三原市)



銅賞 「合奏」 山本宣男(竹原市)

入選Ⅱ「桜咲く天空の浮城」原田忠明(三原市)、「ブルー」(Blue)栗田直己(尾道市)、「トワイライト飛行」高橋幸美(尾道市)、「雨の三景園」河南紀久子(三原市)、「ちよっと失礼」荒木忠義(広島市)
佳作Ⅱ「メルヘンの世界」斎藤 雄幸睦(岡山市)、「光輝く浮城」門田節登(三原市)、「神明だるま」平櫛賀章(福山市)、「白竜湖の春」小林昇(竹原市)、「早朝の寺」新岡康生(竹原市)
特別賞・みはら新魅力発見賞Ⅱ「見上げるスカイアーチ」土井正司(世羅町)、「町なみひなめぐり」藤原敏明(三原市)
特別賞・花火賞Ⅱ「城跡との共演」高橋純寿(尾道市)

観光課

0848・67・6014